

広野町で撮影された「Hirono みかんメモリー」の一場面(リテラシー・ラボ提供)



15年度に始まった。中心になつたのはメディアを通じた教育に取り組む一般社団法人「リテラシー・ラボ(東京)代表理事の千葉偉才(ちやくさい)さん(32)(川崎市出身)で、同大の講師や学生に呼び掛けてチームを編成し

故からの復興を目指す福島県広野町で、町の姿を映像に残す活動を続ける地元の中学生を日本映画大（川崎市麻生区）の学生たちが手助けしている。映画を学ぶ学生たちならではの被災地支援は、“心の復興”もつながらると地元から高い評価を受けており、新年度の継続も決まった。

# 映画制作 中学生を指導

# 心の復興 僕らが支援



同中で行われる総合学習の授業を活用。1年生32人を6班に分け、話し合いを続けながらテーマの設定や取材対象者の選定、手作り名刺の作成などの準備を進めた。夏に撮影と編集をスタートさせ、除染作業員にゴム手袋などを売る金物店主や、仮設住宅に住み続ける高齢者たちの姿を収めたドキュメンタリー映画を作り上げた。

**D** 福島県広野町 福島第一原発の南側に位置し、原発事故後の2011年9月に緊急時避難準備区域の指定が解除された。今年1月末現在の帰還者は29人で、全町民の6割弱にとどまるといふ。

# 川崎の学生 福島で

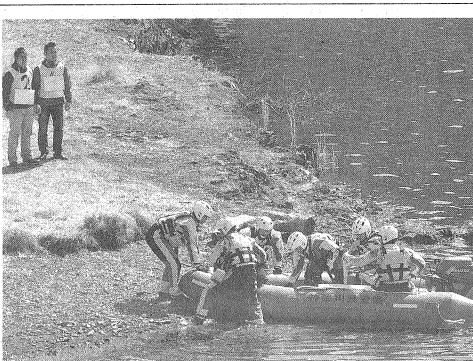
「そが一番の復興だと思えた」と振り返る。千葉さんは「映画制作を通じて地域を学ぶ活動は、被災地の支援だけにとどまらず、人口減などに悩む地方の課題解決にもつながると思う」と話す。問い合わせは千葉さん（080・1054・0872）。

広野中の生徒を指導する  
日本映画大の学生(中央)  
(2016年9月、リテ  
ラシー・ラボ提供)

県警生活安全総務課によると、大規模災害時は被災地を狙う窃盗事件が懸念され、熊本地震で派遣された県警職員も被災者から「自宅が空き家になつていて不安」という相談を多く受け

大規模災害時に防犯機材を被災者に提供するため、県警は10日、「NPO法人「県防犯セキュリティ協会」と協定を締結した。写真。

「いざ」の時頼れる県警



## 丹沢湖周辺で合同訓練

県警などは10日、山北町の丹沢湖周辺で大規模災害に備えた合同訓練を行った=写真=。

今年で6回目で、県や陸上自衛隊なども参加。大地震が起き、湖周辺の橋や道路が崩落して孤立地域が発生したとの想定で、ボートを使って岸辺に取り残された人の救助などにあたった。

県警危機管理対策課の奈良和人課長は「東日本大震災を風化させず、今後も継続して訓練を行いたい。いつ起こるか分からない災害に備えてほしい」と話した。

興奮のハ泥水が大股で溶け、全部長は「震災直後の安全・安心の枠組みをあらかじめ作れたのは大きい」と話し、同協会の斎藤賞一副理事長も「いち早く災害現場に機材を届けて、支援できる体制を整えたい」と意気込みを語った。

たという。このため防犯機器販売店など約30社が加盟する同協会と協力し、災害直後でも迅速に防犯カメラなどを設置できるようになりた。

叙位叙勲(10曰) 従六位瑞至奴  
光章 明月孝幸氏(元大和市立南  
林間中学校長) 藤沢市湘南台||?

# USO放送

枝肉		10日(単位円)	
【東京・芝浦】(骨付き、キロ)		高値	安値
		平均	
豚	極上	532	518
	上	586	478
	中	540	460
	並	499	427
	等外	477	238
等級		(2)	(3)
和牛	メス A	—	2183 2515
和牛	去勢 A	—	2188 2404
和牛	メス B	—	2162 2365
和牛	去勢 B	1642	2037 2365
交雑種	メス A	1187	1400 1699
交雑種	去勢 B	1285	1510 1743

し、同協会の斎藤賞一副理事長も「いち早く災害現場に機材を届けて、支援できる体制を整えたい」と意気込みを語った。

たという。このため防犯機器販売店など約30社が加盟する同協会と協力し、災害直後でも迅速に防犯カメラや防犯センサーを空き家などに設置できるようにした。

叙位叙勲(10曰) 従六位瑞至奴  
光章 明月孝幸氏(元大和市立南  
林間中学校長) 藤沢市湘南台||?